

北陵高図書館だより

- ◇読書週間をきっかけに
- ◇読書感想文コンクールの結果
- ◇新着図書一覧 Part.3



読書週間

10/27
11/9

をきっかけに

“秋の夜長は読書で過ごしましょう”

あと二箇月、今年は何冊読みましたか



閲覧機のすべてに飛沫を防止するアクリル板が整備されました。

日増しに秋も深まり、学校周辺の木々も少しずつ色づいてきました。「灯火親しむべし」とは、耳に馴染んだ言葉でしょうが、これは韓愈という唐代の詩人の詩によるもの。秋の夜長、「燈火」のあたたかい光のもとで、静かに読書や勉強に過ごすことが、どんなに心豊かな暮らしであつたか、昔の人たちの思いが伝わってきます。今は「読書週間」です。戦後の

荒廃の中から立ち上がろうと、図書館の関係者がはじめたこの活動も今年で71回目になりました。



職員寄稿
増古平先生

肌寒い季節になると、「愛」にまつわる小説を読みたくなる。

人肌恋しさからだと思つた。「ブツ」的な温かさは煩わしくもあるから、フィクションに救いを求めて。

『愛小説集』という本がある。恋愛ではなく、〈愛〉愛だ。海外作家版と日本人作家版があつてどちらもおすすめのだが、前者の方に収められている「五月」(著:アリ・スミス)は〈愛〉愛ここに極まれり、といった話で何度読み返しても、頭に「？」を増やしてくれる。

冒頭の一節を紹介したい。
あのね。わたし木に恋してしまつた。どうしようもなかったの。花がいっぱいに咲いていて。
主人公である「わたし」は、同

冒頭の一節を紹介したい。
あのね。わたし木に恋してしまつた。どうしようもなかったの。花がいっぱいに咲いていて。
主人公である「わたし」は、同

皆さんも図書館で一冊の本を手に見ぬ世の友”(本を読んで、昔の人を友とすることともに「読書の秋」を楽しんで下さい。

今号から先生がたに読書に関する文章をお願いして掲載します。第一回目は、国語の増古平先生です。感想は直接先生へ。

棲中の「パートナー」と平凡ながら幸せな日々を送っていた。しかし、ある一本の「木」との出逢いによって〈愛〉愛的世界へ誘われる。尋常ならざる「わたし」を案じて、「パートナー」は「木」について質問を続けるが、会話にならない。恋は盲目。極めつきが「わたし」のこの言葉。

何ていう種類かなんて、そんなの何でもかんでも分類して名前をつけないと気が済まない人間たちのレッテル貼りよ。みんな分類にとらわれずぎている。

そう言えば、「わたし」と「パートナー」の性別が気になつて原著(英語版)を読んでみようと思つていたので思い出した。でも、もういっ。「she」でも「he」でも。それこそ、みんな分類にとらわれすぎているのだ。

令和三年度

校内読書感想文コンクール

審査結果

全15クラスの代表作を図書館担当職員で厳正な審査をしました。その結果、次のとおり決定しました。塚田さんの原稿は、県コンクールに出品しました。

最優秀賞 まだ知らないこと

塚田 萌 (2-4)

優秀賞 「朝が来る」を読んだ

石川 遥奈 (3-4)

優良賞 戦争が教えた残酷さ

田崎 美羽 (1-1)

優良賞 私のままで

儀間 里絵 (1-4)

佳作

横松 優大 (1-2)

野澤 佑奈 (1-3)

鶴見 此恩 (1-5)

吉田 萌 (2-1)

黒子 雄大 (2-2)

牧之内麻里衣 (2-3)

今成 大地 (2-5)

海老原沙妃 (3-1)

赤井 陽成 (3-2)

東海林由佳 (3-3)

小泉 菜桜 (3-5)

表彰は、2学期終業式を予定しています。

新着本の紹介 part.3

9・10月に購入した49冊の紹介です。知りたいことを調べたい、興味のある作家の作品を読みたいなど、皆さんのリクエストをお待ちしています。新着本は、図書館入口にまとめてありますので利用して下さい。

10代のための読書地図

本の雑誌社編

本の雑誌社

大人も知らない？ふしぎ現象事典

「ふしぎ現象」研究会

マイクロマガジン社

地域別×武将だからおもしろい

戦国史 小和田哲男

朝日新聞出版

「ハーフ」ってなんだろっ？

あなたと考えるイメージと現実

下地ローレンス吉孝

平凡社

日本でいちばん大切にしたい会社

2・3

坂本光司 あさ出版

マンガでわかる高校生からの

お金の教科書

小柳順治 河出書房新社



新しい防災のきほん事典 保存版

永田宏和 他

朝日新聞出版

実は食べられるいきもの事典

「食べる」とは人間の歴史そのもの

松原始 宝島社

実は食べられるいきもの事典

おかわり！

松原始 宝島社

解き続けたくなる数字

横山明日希 日東書院本社

サメのアゴは飛び出し式

進化順に見る人体で表す動物図鑑

川崎悟司

SBクリエイティブ

クモの巣ハンドブック

馬場友希 他

文一総合出版

まいにちのエコバッグ

シンプルで使いやすい30デザイン

青木恵理子 朝日新聞出版

カレンの台所 滝沢カレン

サンクチュアリ出版

フライパンひとつで絶品！

キャンプリブ

ソトレシピ 学研プラス

東中野「阿波や壱兆」の一年中
そうめん 田中嘉織

文化学園文化出版局

絵がふつうに上手くなる本

はじめの一步×上手い絵の技術×

安定して稼ぐ秘訣

よー清水

SBクリエイティブ

バレエボール ライバルに差をつ

ける！ 自主練習シリーズ

高橋宏文

ベースボール・マガジン社

デス・ゾーン

栗城史多のエベレスト劇場

河野啓 集英社

比べて愉しい国語辞書

ディーブな読み方

ながさわ 河出書房新社

太田貴之のゼロから始める小論文

論点の3タイプ分けて合格答案

が書ける！ 太田貴之

KADOKAWA

invert 城塚翡翠倒叙集

相沢沙呼

月曜日の抹茶カフェ

青山美智子 宝島社

死にたがりの君に贈る物語

綾崎隼 ポプラ社

原因において自由な物語

五十嵐律人 講談社

兇人邸の殺人

今村昌弘 東京創元社



読書週間に本を借りた人には、しおりをプレゼントします。

父と私の桜尾通り商店街

今村夏子

KADOKAWA

影に対して 母をめぐる物語

遠藤周作 新潮社

海辺の金魚

小川紗良 ポプラ社

薔薇のなかの蛇

恩田陸

《世界》がここを忘れても

アフガン女性・ファルザナの

物語 清未愛砂 寿郎社

さよならの向う側

清水晴木 マイクロマガジン社

うちの執事が言うことには 2

高里椎奈 KADOKAWA

うちの執事が言うことには 3

高里椎奈 KADOKAWA

祈りのカルテ

知念実希人 KADOKAWA

硝子の塔の殺人

知念実希人 実業之日本社

黒猫の小夜曲(セレナーデ)

知念実希人 光文社

宝石商リチャード氏の謎鑑定 2

辻村七子 集英社

宝石商リチャード氏の謎鑑定 3

辻村七子 集英社

教場X 刑事指導官・風間公親

長岡弘樹 小学館

護られなかった者たちへ

中山七里 NHK出版

万事快調(オール・グリーンズ)

波木銅 文藝春秋



リボルバー

原田マハ 幻冬舎

新謎解きはディナーのあとで

東川篤哉 小学館

透明な螺旋

東野圭吾 文藝春秋

神保町・喫茶ソウセキ文豪カレー

の謎解きレシビ

柳瀬みちる 宝島社

三十の反撃

ソノウオンピョン 祥伝社

ミカンの味

チヨナムジュ

朝日新聞出版

以上